

2018年7月26日

新型軽乗用車「ミラ トコット」

月販目標台数の3倍となる約9,000台を受注

～シンプルなデザインやスマートアシストⅢなどの安全・安心性能が好評～

ダイハツ工業株式会社(以下ダイハツ)が2018年6月25日(月)に発売した新型軽乗用車「ミラ トコット」の累計受注台数が、発売後1ヶ月で、月販目標台数(3,000台)の3倍となる約9,000台となり、好調な立ち上がりとなった。

ミラ トコットは、「誰でもやさしく乗れる、エフォートレス[※]なクルマ」をコンセプトに、若年女性エントリーユーザーをはじめ幅広い方々に向けて開発した商品である。シンプルで愛着のわくデザインや、車両感覚がつかみやすく死角の少ないパッケージ、衝突回避支援システム「スマートアシストⅢ」をはじめとした安全・安心装備などを採用しながら、軽自動車ならではの求めやすい価格を実現している。

ダイハツは今後も、スマートアシストの普及を促進するとともに、お客様一人ひとりを照らし、軽やかなモビリティライフを提供するという「Light you up」の考え方に基づき、多様なニーズにお応えできるスモールカーづくりを推進する。

※肩ひじ張らず自然体でいられるということを表すファッション用語

新型「ミラ トコット」受注内容

1. 受注台数

約9,000台 【ご参考】月販目標台数：3,000台



ミラ トコット G “SAM” (2WD)

- ・購入層はメインターゲットの若年女性はもとより、子離れやシニアなど幅広い年齢層にわたる
- ・想定約9割を上回る、ほぼすべてのお客様がスマートアシストⅢ搭載グレードを選択
- ・新色のセラミックグリーンメタリックが最も人気であり、アナザースタイルパッケージについても、スイートスタイルを中心に好評

2. 主な好評点

- ・求めやすい価格で設定されたスマートアシストⅢやパノラマモニターなどの安全・安心性能
- ・車両感覚がつかみやすく、安心して運転できるパッケージ
- ・シンプルで愛着のわくデザイン